

## 生分解性ストロー実証事業結果

廃棄物対策課 R2.1

栃木県では、不必要な使い捨てプラスチックの使用削減、再生材や生分解性プラスチックの利用促進、プラスチックごみのリサイクルと適正処理の徹底など、森里川湖におけるプラスチックごみゼロに向けた取組を進めています。

### 25市町104店舗の協力を得て「生分解性ストロー」の使用を試行

実施場所：25市町104店舗

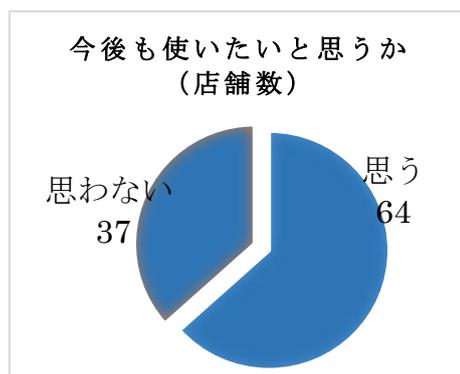
実施期間：令和元（2019）年10月1日～31日

アンケート：101店舗から回収（回収率97%）

#### 1 アンケート結果概要

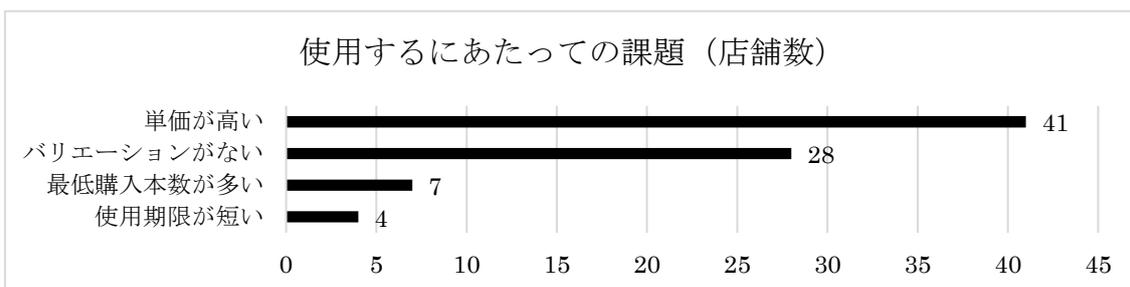
○ 生分解性ストローを今後も使いたいと思いますか？

- ・思う 64店
- ・思わない 37店



○ 「使用感は普通のストローと変わらない」、「環境に配慮した生分解性ストローを使用していきたい」との意見を多くいただく一方、生分解性ストローを使用するにあたっての主な課題として、次の意見をいただきました。

- ・単価が高い (2円/本) 41店
- ・バリエーションがない (曲がるストロー、太さ、色) 28店
- ・最低購入本数が1万本では多すぎる 7店
- ・使用期限が半年では在庫できない 4店



#### 2 結果の活用

生分解性ストローを導入するにあたっての課題（価格、バリエーション、販売形態）を、製造メーカー、販売業者等と情報共有し、飲食店（ユーザー）等の皆様が導入しやすい環境整備に努めて参ります。

